

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立 神前小学校

校長 三輪 真裕美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

神前小学校の学校づくりビジョンの重点目標の一つに「地域に学ぶ・人とつながる取組」があります。地域とともにある学校づくりや地域人材と出会う取組みの推進のためにコミュニティかんざき運営委員の皆様を中心に多くの地域の方に学校とのかかわりを持っていただいています。まさに「地域立」の学校づくり推進をコミュニティかんざきの活動の中心としています。

運営協議会では、学校生活を参観していただくほか、学力調査の結果や学校アンケートの分析結果を報告し、学校の取組についてご意見をいただくとともに、地域における児童の様子を交流し、地域側から見て何が必要な取組みになるか意見交流をしていただきました。そして、地域の教育力と学校をつなぐ役割を果たしていただいています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①もち米作りの取組み

本校では、5年生が地域の田んぼをお借りしてもち米作りに取り組んでいる。

苗からではなく、種を植える段階から始め、田植え・稲刈り・餅つきと1年間を通してコミュニティかんざき運営委員を中心とした地域の方々にお世話になっている。

○4月19日（金）…稲种植え

○5月20日（月）…田植え

○9月25日（水）…稲刈り

○12月13日（金）…もちつき



②芋・野菜づくりの取組み

1年生と支援学級が芋づくり、2年生が野菜づくりで、コミュニティかんざき運営委員を窓口、仙寿会（地域の老人会）の方々にお世話になっている。

○5月10日（金）…野菜の苗植え

○5月29日（水）…芋の苗植え

○10月18日（金）…芋ほり

○野菜収穫は随時



③地域の方の生き方や同推協活動に学ぶ取り組み

コミュニティかんざき運営委員を中心に、会長が拡大委員会のメンバーでもある神前同推協の方々や、卒業記念植樹でお世話になる里山を守る会の方々にお話を聞いたり、資料館の昔の道具の使い方を教わったりしている。

○12月6日（金）4年同推協

○2月 2日（日）2年同推協のつどい

○2月 6日（木）3年昔の道具

○2月27日（木）6年里山の話



④環境整備作業

年間5回「環境ボランティアの日」を設定し、コミュニティかんざき運営委員を中心に、学校の環境整備に取り組んでいただいている。本年度は6月3日（月）・7月1日（月）・10月1日（火）・12月2日（月）・2月3日（月）に実施し、側溝の土上げや除草、クモの巣清掃などに取り組んでいただいた。また、6月と10月は児童の草取りタイムも同時に実施し、地域の方と一緒に活動する機会とした。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

①学校づくりビジョンの推進

今年度もコミュニティかんざき運営委員や地域の方に協力をいただき、「人と出会い・地域の人から学ぶ」をテーマに取り組みを進めることができました。そして、地域の方から学んだことを全校のなかまに伝えようと人権集会等の場で発表し合いました。

学校アンケートでも「あなたは、自分や友だちを大切にすること、命を大切にすること、いじめをしない（ゆるさない）ことに、気をつけていますか。（4点中3.6点）」や「お子さんは、友だちを大切にし、思いやる言動ができていますか。（4点中3.7点）」などの評価が高く、コミュニティかんざき運営委員のみなさんにも、引き続き人権を大切にする神前小学校であってほしいとご意見をいただきました。

②地域活動と児童の橋渡しを行う。

神前地区には地区運動会・文化祭・里山体験・卒業記念植樹・冬のウィンターウォークラリー（地域めぐり）・同推協のつどいなど、児童が参加しやすいように企画されている行事がたくさんあります。コミュニティかんざき運営委員の方が「地域に学ぶ・人とつながる」視点で、学校が地域から学ぶ取り組みで各学年が幾度も地域の方とかかわり、つながることができる場を作って進めてくださったことで、地域の行事に参加する児童も多く見られました。まさに「地域立」の学校といえます。

3 今後に向けて

これまでの取組により、地域と学校の双方が協力し合う関係が確立しており、

地域から学校への支援だけでなく、学校からも地域（自治会活動や同推協活動に児童が参加）に発信する取り組みも活発になってきています。「コミュニティかんざき」の活動の方向性については、これまで同様に児童の活動の支援を中心に今までの活動の継続・発展と運営協議会においても確認されました。

コミュニティかんざき運営委員の方の教育活動を支援してくださる姿を見て、保護者の中にも学校行事に協力してくださる方やボランティア活動に参加してくださる方がみえます。また、児童が卒業したのちも地域協力者として小学校にかかわりを持ち続けてくださる方も少なくありません。児童を中心にして、保護者や地域の方のかかわりの輪が大きくなってきています。

学校アンケートでも、「学校は、地域や地域の人材を活かした活動や取り組みを進めていますか。」の項目で、4点中3.7点という高い評価をいただいています。しかし、一方で教育活動に関わっていただく方の固定化も見られ、継続的に取り組んでいくためには新たな人材や更なる保護者の参加が不可欠となるため、来年度以降は人材発掘にも力を入れていきたいと考えています。

別紙B

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 神前小学校

委員長 生 川 宗 利

校 長 三 輪 真 裕 美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	(12) コミュニティーかんざき運営委員会準備会 (19) 稲種植え	・運営委員による活動方針・年間計画の確認 ・5年生児童への稲の育て方の話と種まき
5	(10) 野菜の苗植え (20) 田植え・第1回コミュニティかんざき運営委員会 (29) 芋の苗植え	・仙寿会による、2年生への苗の植え方指導と苗植え ・コミュニティかんざき運営委員による、5年生児童への苗の植え方指導と田植え ・仙寿会による、1年生への苗の植え方指導と苗植え
6	(3) 環境ボランティアの日 (20) 第2回コミュニティかんざき運営委員会	・除草作業 児童の草取りタイム同時開催 ・運営委員が授業を参観、児童の様子を伝えた後、児童の様子について交流
7	(1) 環境ボランティアの日	・除草作業
8		
9	(25) 稲刈り	・5年生稲刈り
10	(1) 環境ボランティアの日 (18) 芋ほり (26) 運動会	・除草作業 ・1年、支援学級児童の芋ほり ・運動会参観
11	(13) 第3回コミュニティかんざき運営委員会	・懇談、授業参観、三泗音楽会リハーサル参観、地区別懇談会・PTA 講演会への参加
12	(2) 環境ボランティアの日 (6) 4年人権学習 (13) 5年もちつき	・運動場、校舎周りの落ち葉清掃 ・同推協の方と人権かるたについて学習 ・もちつき体験
1		
2	(3) 環境ボランティアの日 (4) 第4回コミュニティかんざき運営委員会 (6) 3年社会科学習 (27) 6年地域に学ぶ学習	・体育館周りのクモの巣清掃 ・人権集会参観、懇談 創立150周年式典 ・昔の道具の使い方・暮らしについて ・里山を守る活動について
3	(4) 第4回コミュニティかんざき運営委員会	・学校関係者評価、来年度の方向性